

目標（R3～R7）に基づく
令和6年度取組の共有、
令和7年度取組目標設定

揖保川減災協議会の
取組目標（R3～R7）に基づく
令和6年度取組の共有

目標（R3～R7）に基づく令和6年度の取組の共有

揖保川減災対策協議会の取組

- 構成員へ以下の取組内容のフォローアップアンケートを実施（出水期前・出水期後の2回）

1)ハード対策の主な取組

洪水を河川内で安全に流す対策・水防活動に資する基盤等の整備・流域における対策

2)ソフト対策の主な取組

①意識変革、防災意識の継承・再構築、情報伝達に関する取組

想定される浸水リスクの周知・避難指示等の発令について・避難場所、避難経路について・住民等への情報伝達の体制や方法について・避難誘導體制について・避難に関する啓発活動について

②氾濫時に人命と財産を守る水防活動の強化に関する取組

水防体制・河川水位等に係る情報の提供・水防資機材の整備状況

③一刻も早く日常生活を回復するための取組

氾濫水の排水

今後の展開

- 取組方針(R3～R7)の最終年度となる令和7年度に向けて、引き続き取組状況をフォローアップするとともに、大規模浸水被害に備えるため、国、県、市町がより一層、連携・協力を行い、取組実施を推進する。
- 令和8年度にはR3～R7の取組達成状況の確認、および社会情勢や近年の洪水等を考慮して取組方針の見直しを図り、次期取組方針を策定する。

■揖保川減災対策協議会の取組目標(R3~R7)

【凡例】○:取組対象
●:実施中・実施済み
●又は○:今回更新箇所

【関連法(取り組み義務がある項目を記載)】
①:河川法 ②:水防法 ③:災害対策基本法

※気:気象情報提供者、河管:河川管理者

項目	取組機関								関連法	備考	
	気※	河管※	流域関係機関								
	気象庁	姫路河川	兵庫県	宍粟市	たつの市	姫路市	太子町	鉄道事業者			
1)ハード対策の主な取組											
洪水を河川内で安全に流す対策											
1	堤防整備	-	●	-	-	-	-	-	-	①	
2	河道掘削	-	●	-	-	-	-	-	-	①	
3	質的対策(堤防の浸透、侵食、洗掘対策、ダム再生)	-	●	●	-	-	-	-	-	①	
水防活動に資する基盤等の整備											
4	水防拠点となる施設の整備検討	-	●	-	-	-	-	●	-	②	
流域における対策											
5	集水域や氾濫域での対策	-	-	●	●	●	●	●	-	-	
2)ソフト対策の主な取り組み ①意識変革、防災意識の継承・再構築、情報伝達に関する取り組み											
想定される浸水リスクの周知											
6	想定最大規模洪水を対象とした洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの周知	-	●	●	-	-	-	-	-	②	
7	地域住民及び学校等への水災害教育の実施	●	●	-	●	●	●	●	-	③	
8	住民の危機意識向上のための施策等を検討改善	-	●	-	●	○	●	●	-	-	
9	想定最大規模洪水を対象とした浸水CGの作成・活用	-	●	●	○	●	○	○	○	-	
10	想定最大規模洪水を加味した洪水ハザードマップの更新・周知	-	●	●	●	●	●	●	●	-	
11	水害リスク空白域の解消	-	-	●	○	●	○	-	-	-	洪水予報河川及び水位周知河川以外の法河川における浸水想定区域を指定する。各市は浸水想定区域をハザードマップに反映する。
避難勧告等の発令について											
12	タイムライン(案)の検証、及び改善に向けた検討	●	●	●	●	●	●	●	●	-	
13	避難判断水位、氾濫危険水位等の検証及び見直し	-	●	○	○	○	○	○	-	②	
避難場所、避難経路について											
14	広域避難も含めた、避難場所及び避難経路の更新	-	●	○	○	○	●	●	●	②	
15	地域防災計画の更新	-	●	●	●	●	●	●	-	②	
16	ダムの放流情報等に関する住民への情報提供	-	-	●	○	○	●	○	-	①	引原ダムに関して、リアルタイムのカメラ情報等を発信する。発信内容は、防災訓練等の場で住民に周知し、ダム下流域におけるリスク情報を提供する。
17	民間施設等を活用した緊急的な避難先の検討	-	-	○	●	●	○	-	-	-	民間事業者等と災害時の応援協定を締結して、民間施設等を指定緊急避難場所として活用することを検討する。
住民等への情報伝達の体制や方法について											
18	協議会参加機関のホームページ等を活用した、浸水想定区域や避難行動に係る情報等の提供	●	●	●	○	○	●	●	●	-	
19	発表対象区域や避難の切迫性等が住民に伝わる洪水予報文、伝達手法の検討・周知	●	●	-	○	○	●	○	●	②	
20	避難情報提供ツールの整備及び住民への周知	●	●	-	●	●	●	●	●	-	
21	リアルタイム洪水情報の活用及び住民への周知	●	●	-	●	●	●	●	●	-	「川の防災情報」等、国や県が有している水位やカメラ映像等のリアルタイム情報の取得方法を住民に周知する。
22	スマートフォン等を活用したプッシュ型情報の発信・普及	●	●	-	●	●	●	●	-	-	
23	外国語に対応した情報提供の実施	●	●	-	●	●	●	●	-	③	
避難誘導体制について											
24	「自主防災組織で避難誘導にあたる人材」「自主避難できる住民」の育成(防災リーダー等)	-	●	-	●	●	●	●	●	-	
25	避難行動要支援者に対する、避難方法等の個別計画の作成	-	●	-	●	●	●	●	-	③	
26	避難行動要支援者に係る地域の共助力の向上	-	●	-	●	●	●	●	-	-	
27	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進	-	●	-	●	●	●	○	-	②	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進及び避難訓練の実施について、独立した項目として追加
避難に関する啓発活動について											
28	水害を想定した避難訓練、避難所運営訓練の実施	-	●	-	○	●	●	●	-	-	
29	想定最大規模洪水又は計画規模洪水を対象としたマイ防災マップ等の更新、作成	-	●	-	●	●	○	●	-	-	
30	関係機関と協力・連携した普及啓発活動(出前講座等)の実施	●	●	-	●	●	●	●	○	-	
2)ソフト対策の主な取り組み ②氾濫時に人命と財産を守る水防活動の強化に関する取り組み											
水防体制											
31	若年層の消防団加入促進を図る普及啓発活動を実施	-	●	-	○	○	●	○	-	-	
32	重要水防箇所を姫路河川国道事務所ホームページ等で公表	-	●	●	-	-	-	-	-	-	
33	関係者による重要水防箇所等の共同点検を実施	-	●	●	●	●	●	●	-	-	
河川水位等に係る情報の提供											
34	洪水時のカメラ・水位計による堤防監視、施設監視の強化	-	●	-	-	-	-	-	-	-	
35	河川管理者による水位予測情報の提供	-	●	●	○	●	○	○	●	-	
水防資機材の整備状況											
36	水防倉庫等の配置計画を再検討	-	●	○	○	○	●	○	-	②	
37	水防資機材の備蓄状況について、自治体に情報提供を実施	-	●	●	○	○	●	○	-	②	
2)ソフト対策の主な取り組み ③一刻も早く日常生活を回復するための取り組み											
氾濫水の排水											
38	氾濫水を迅速かつ的確に排水するための排水計画の見直し	-	○	-	○	○	○	○	-	-	
39	排水計画に基づく排水訓練、及び関係機関との合同訓練の実施	-	○	-	○	○	○	○	-	-	

姫路河川国道事務所の取組内容

- マイ・タイムラインは住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近等によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめるもの。
- 時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また避難判断のサポートツールとして活用されることで、「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待されている。
- 姫路河川国道事務所では、**たつの市と協力してマイ・タイムライン作成講座を実施。**

○マイ・タイムライン作成講座の実施状況

- 開催日：R7.3.15
- 場所：たつの市
- 参加者：41人



【検討ツール】逃げキッドを用いたマイ・タイムライン作成

取組を実施した効果、成果

- ◆ 水害時の避難行動を理解し、命を守る行動のためにマイ・タイムラインを事前に作成することが有効であると、住民の理解を深めることができた。

○姫路河川国道事務所では、6月からの本格的な出水期を迎えるにあたり、**防災体制に万全を期することを目的**として、管内の一級河川である加古川、揖保川での洪水を想定した「**洪水対応演習**」を実施した。

○洪水対応演習の実施状況

- 日 時: 令和6年5月9日(木) 9:00~17:00
- 場 所: 姫路河川国道事務所 災害対策室・河川情報室(3F)、加古川大堰
- 参加者: 神戸地方気象台、兵庫県、地方公共団体等 計17機関
- 演習内容: ①関係機関への洪水予報、水防警報等の情報伝達
②ホットライン(電話)による情報共有
③洪水予測の演習
④河川管理施設等の操作ルールの確認、操作及び情報伝達の机上演習等



取組を実施した効果、成果

- ◆ 関係機関と連携した洪水対応演習により、出水期に向けて防災体制を構築した。

○姫路河川国道事務所では、越水・溢水や漏水等の洪水時の被害発生が予想され、**水防活動が必要とされる箇所**について、重要水防箇所評定基準の見方、被害発生要因、対策工法を確認し、洪水時の注意点について、現地状況を関係機関と確認する**合同点検**を実施。

○重要水防箇所合同点検の実施

- 日 時：令和 6年5月31日(金)
- 場 所：揖保川、栗栖川、林田川
- 参加者：兵庫県西播磨県民局、姫路市、たつの市、宍粟市、太子町



宍粟市 工作物(橋梁)・洗堀・越水



たつの市 越水箇所での水防活動(置堤)演習



太子町 工作物(橋梁)

取組を実施した効果、成果

- ◆ 具体的な水防活動内容とともに現地を確認することで、出水時の対応について共通認識を持つことができた。
- ◆ 来年度以降も継続実施することで、知識の引継ぎを行う。

- 本格的な洪水期に備え、**水位・雨量観測所(水文観測所)の重点的な点検**を実施した。
- 水文観測所において得られる水位や雨量のデータは、出水時に発表する**洪水予報**(氾濫注意情報や氾濫警戒情報など)や、**水防警報**(水防団の出動など)、市町の避難情報発表のトリガーとなるなど、「国民の生命・財産を守るための重要な情報」の基礎となる非常に重要なデータとなる。

○水文観測所点検の実施状況

- 日 時:令和6年6月4日(火)
- 場 所:揖保川水系水文観測所 4か所
- 目 的:洪水予報や水防警報などの基礎となる水位等の情報が確実に、正確に計測できているか確認を実施。
- 実施内容:水位計、雨量計の動作確認 等



取組を実施した効果、成果

- ◆ 水位・流量計、雨量計等の点検することで、出水期の洪水予報や水防警報の発表に備えることができた。

○令和6年5月10日(金)、たつの市立神部小学校の6年生が**馬路川排水機場**を訪れ、当事務所より水害から身を守るために必要な知識を学ぶ**防災学習と排水ポンプ設備等の施設見学会**を実施した。

○日 時: 令和6年5月10日(金)10:45~11:45

○場 所: 馬路川排水機場

○参加者: たつの市立神戸小学校6年生65名程度

○内 容:

- ・近年の水災害の動向、避難情報の発信、情報入手方法 等
- ・馬路川排水機場概要説明、設備見学



馬路川排水機場の役割

○水害からの避難・排水機場の役割を学習



○馬路川排水機場 内部の見学



取組を実施した効果、成果

- ◆ 排水機場の役割や重要性を知っていただくとともに、地域を守るポンプ設備の迫力を感じていただいた。

- 阪神・淡路大震災からの「創造的復興」理念の共有・継承等をコンセプトにした**西播磨フロンティア祭**に当事務所からも出展。
- 災害対策車両(対策本部車)の展示や、ブースにて**事務所の取組のPR**を行った。

○マイクロモデルで洪水の危険性や避難の重要性を説明

- 日 時:令和6年10月26日(土)10:00~15:00
- 場 所:播磨科学公園都市 芝生広場
- 主 催:西播磨フロンティア祭実行委員会
- 展示・説明内容
 - ・揖保川下流部のマイクロモデル(模型)を用いた浸水シミュレーション
 - ・災害時の避難指示確認の喚起
 - ・事務所の事業概要パンフレットを配布



○事務所の取組のPR

○乗車体験の様子



取組を実施した効果、成果

- ◆ 姫路河川国道事務所の防災に関するさまざまな取り組みについてPRできた。

○兵庫県主催の「知ろう！学ぼう！総合治水展」にて、姫路河川国道事務所は国民の水防災意識の向上のため「**浸水歩行体験**」を実施した。

○実施日：令和6年6月2日（日）11:30～15:30

○開催場所：兵庫県立人と自然の博物館（三田市弥生が丘6丁目）

○主催：兵庫県土木部総合治水課、兵庫県立人と自然の博物館

○協力：国・兵庫県立龍野北高等学校、神戸市立科学技術高等学校、兵庫県土地改良事業団体連合会、
（公益社団法人）雨水貯留浸透技術協会

○浸水歩行体験



取組を実施した効果、成果

- ◆ 約150名の地域住民が参加し、浸水歩行体験を通して、水害の危険性や避難時の注意点を伝達。

○姫路河川国道事務所では、加古川・揖保川流域の住民が風水害時において**防災関連情報を収集することを支援するためのポータルサイト**を事務所ホームページで公開。

土砂災害

- 土砂災害の危険度
- 土砂災害防災情報

公共交通機関

- 航空機運行状況(神戸空港)
- 兵庫県の鉄道運行状況(Yahoo路線情報)
- 兵庫県の公共交通
- JR西日本
- 山陽電気鉄道
- 神戸電鉄
- 北条鉄道

ライフライン

- 都市ガス供給状況(大阪ガス)
- docomo障害情報
- KDDI障害情報
- ソフトバンク障害情報
- 楽天モバイル障害情報
- 兵庫県の水道
- 兵庫県の停電状況(関西電力)

その他防災情報

気象情報

- 雨雲の動き
- 大雨危険度
- 24時間降水量(アメダス)
- 台風情報
- 天気図
- 天気予報
- 風向風速
- レーダー雨量
- 気象警報・注意報
- 今後の雨
- 気象衛星

河川

- 洪水の危険度
- 洪水予報の発表状況
- 浸水の危険度
- 兵庫県河川ライブカメラシステム
- 兵庫県河川監視システム

国土交通省近畿地方整備局
姫路河川国道事務所

防災情報 河川 道路 海岸 事務所概要 活動報告 入札・契約情報

トップ > 防災情報 > 加古川・揖保川 防災ポータル

加古川・揖保川 防災ポータル

日頃から知ってほしい情報

防災情報

- 兵庫県C.G.ハザードマップ
- 浸水ナビ
- 「川の防災情報」の活用方法

私どもの取組

- 姫路河川国道事務所公式X

災害時、見てほしい情報

- 防災情報
- ライブカメラ
- 浸水想定区域図
- 加古川・揖保川 防災ポータル
- 異常気象時通行規制区域
- 加古川・揖保川 水位情報
- 災害への取り組み
- 災害対策用機械の紹介

↓スマートフォン・PCからアクセス↓



<https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.html>

事業紹介

- 治水
- 堤防
- 河川維持管理
- 治水

防災・気象情報

- 加古川・揖保川関係
- 加古川・揖保川水系 浸水想定区域図
- 加古川・揖保川水系 防災支援情報
- 「気象×水×土砂災害」情報 マルチモニタ
- 川の防災情報
- 加古川水系・揖保川水系 浸水想定区域
- 水文水質データベース

<姫路河川国道事務所HPで公開中！>

川の防災情報: <https://www.river.go.jp/>

「川の防災情報」説明動画



「地図から探す」機能について

浸水ナビ (検索した地点の浸水シミュレーションを確認できます)

検索した地点の浸水シミュレーションを確認できます。



浸水シミュレーションを確認する

「川の防災情報」にリンク
(活用方法について動画で説明)

「浸水ナビ」にリンク

○姫路河川国道事務所では、加古川・揖保川のわかりやすい防災情報発信を目的として、**災害発生情報等を一元的に確認出来る情報マルチモニタ**や**防災リンク集**を、事務所ホームページで公開。



○防災関連情報(リンク集)



○"気象"×"水害・土砂災害"情報マルチモニタ



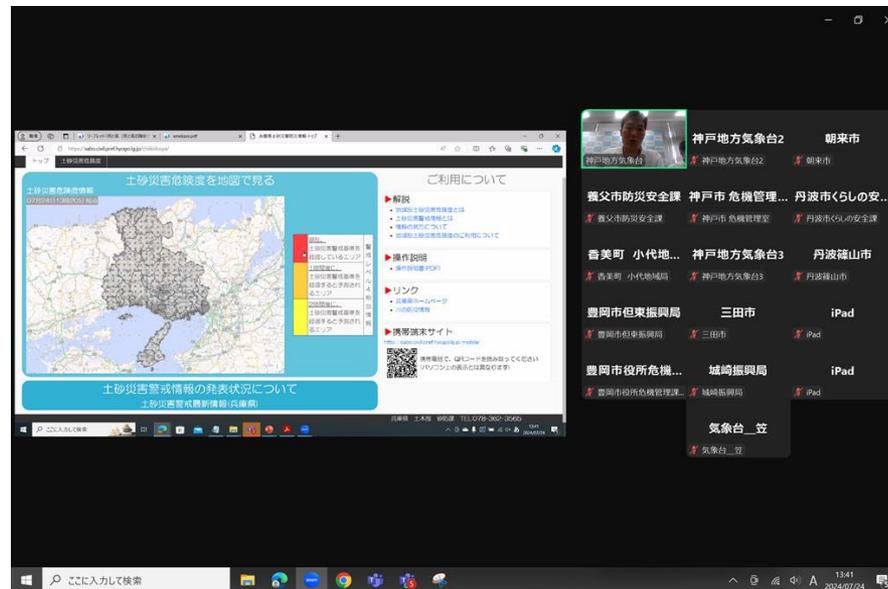
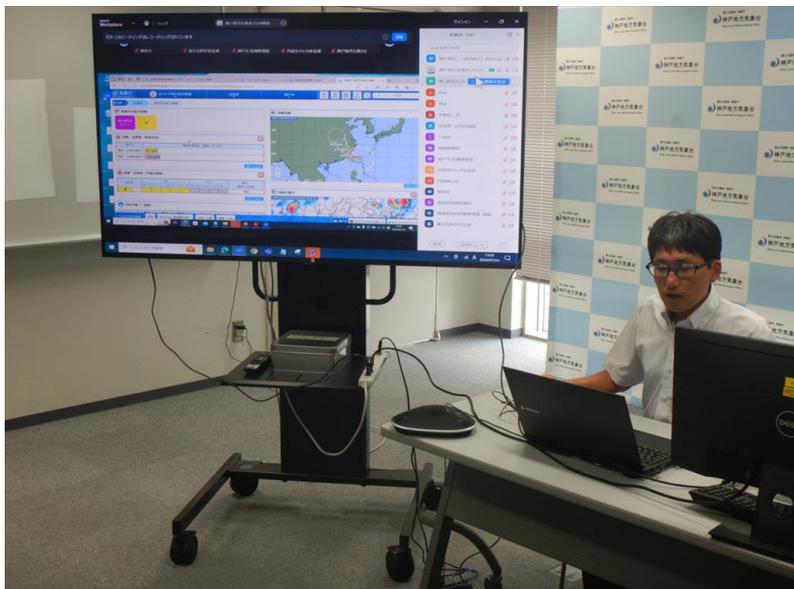
○川の防災情報



各機関の取組内容

○気象防災ワークショップを開催

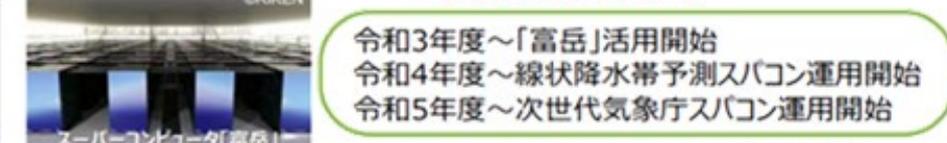
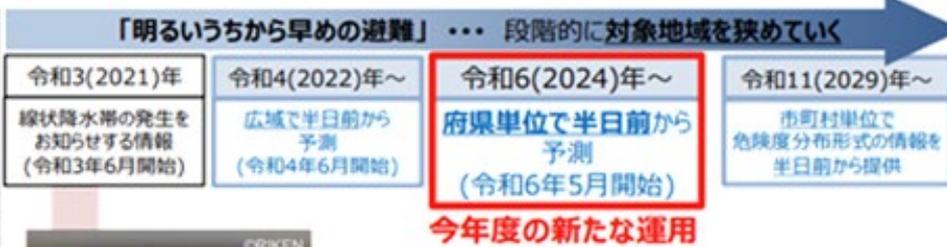
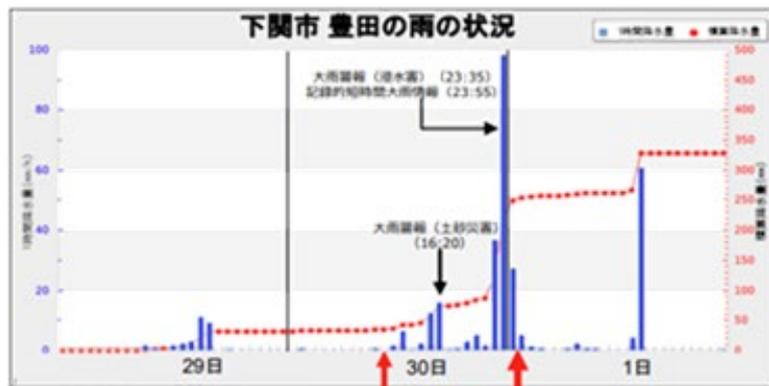
自治体の防災担当者を対象にした、気象災害の危険度が上がった時に、避難情報の発令判断に防災気象情報をどのように活用するのかを模擬体験する、気象防災ワークショップを開催。



WEB形式の気象防災ワークショップの様子

○線状降水帯発生の可能性を半日程度前から、府県単位での呼びかけに改善

線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけについて、
令和6年5月27日からは、対象地域をこれまでの地方単位から府県単位に絞り込んで呼びかけを実施。



半日程度前からの呼びかけ
(6月30日 10:00)

- 九州北部地方(山口県を含む)で線状降水帯発生の可能性を予測
- 明るいうちからの早めの避難を呼びかけ

※R4.6～提供開始

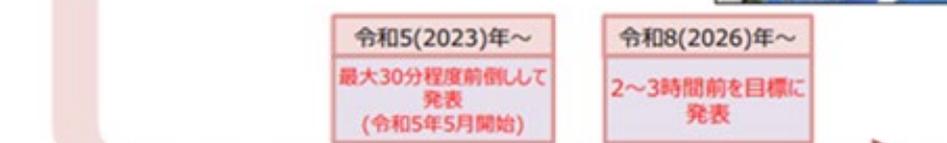
顕著な大雨に関する気象情報
(7月1日 1:00)

- 山口県西部・中部・北部における線状降水帯の発生をお知らせ
- 迫り来る危険からの直ちの避難、身の安全の確保を呼びかけ

※R3.6～提供開始、R5.5～発表30分前倒し

予測地域の絞り込みが課題

発表の早期化が課題



「迫りくる危険から直ちに避難」... 段階的に情報の発表を早めていく

○兵庫県気象情報における量的予想の表現の変更

兵庫県気象情報に記載していた、24時間以上先(72時間先まで)の降水量等の量的予想は、幅を持たせた表現としていましたが、令和6年6月13日から、幅のない表現での運用を開始。

令和5年 台風第7号に関する **兵庫県気象情報** 第2号
令和5年8月13日05時35分 神戸地方気象台発表

<抜粋>

明後日

[波の予想]

兵庫県では、15日は、うねりを伴いしける見込みです。

14日に予想される波の高さ
南部 2.5メートル

15日に予想される波の高さ
南部 2.5から3メートル

15日に予想される波の高さ
南部 3メートル

明後日

[風の予想]

兵庫県では、14日から15日にかけて暴風となるおそれがあります。

14日に予想される最大風速(最大瞬間風速)
南部陸上 15メートル(30メートル)
南部海上 20メートル(30メートル)

15日に予想される最大風速(最大瞬間風速)
南部陸上 20から24メートル(30から40メートル)
南部海上 25から29メートル(35から45メートル)

15日に予想される最大風速
(最大瞬間風速)
南部陸上 23メートル
(35メートル)
南部海上 28メートル
(40メートル)

24時間
以上先

[雨の予想]

兵庫県では、15日から16日頃にかけて警報級の大雨となるおそれがあります。

14日6時から15日6時までに予想される24時間降水量は、いずれも多い所で、
南部 50から100ミリ

15日6時から16日6時までに予想される24時間降水量は、いずれも多い所で、
南部 100から200ミリ

14日6時から15日6時までに予想される24時間降水量は、多い所で、
南部 80ミリ
15日6時から16日6時までに予想される24時間降水量は、多い所で、
南部 200ミリ

(注) 24時間降水量の「多い所」が複数日にわたって地域内の同一場所とは限らないため、単純に足し合わせると過大になります。そのような使い方はしないでください。

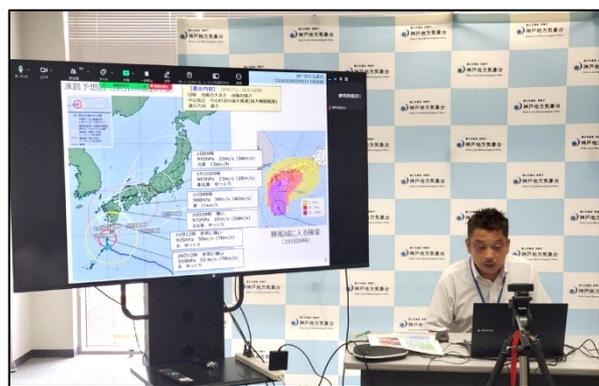
○WEBを活用した気象に関する説明会で、警戒を呼びかけ

社会的に大きな影響を及ぼす気象現象を予測した際に、WEBを活用した大雨や台風の説明会を実施し、注意警戒を呼びかけた。また、防災メールを送付し、注意警戒を呼びかけた。

減災対策協議会の
web会議での気象解説



台風説明会



- 低気圧や前線による大雨
 5月28日(オンライン気象解説)
 (減災対策協議会へWEB気象解説)
 6月22日(オンライン気象解説)
 11月 1日(オンライン気象解説)
- 台風第10号
 8月23日(オンライン気象解説)
 8月26日(オンライン気象解説)
 8月27日(オンライン気象解説)
 8月28日(台風説明会)
 8月30日(オンライン気象解説)

防災メールに
添付した
バーチャートの例

大雨に関する説明資料

神戸地方気象台発表 令和6年10月2日16時現在

大雨(国別)	区分	2日		3日		4日		5日		6日		7日		8日		9日		
		15-18時	19-21時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	19-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	
大東(国別)	北部	15	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	15	15
	南部	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
大東(土砂)	北部																	
	南部																	
島	北部																	
	南部																	
豊後(国別)	北部	8	8	10	10	10	10	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	南部	12	12	15	15	15	15	15	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
大東(土砂)	北部	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	南部	12	12	15	15	15	15	15	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
豊後(土砂)	北部	2.5	2.5	3	3	3	3	3	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
	南部	1	1	1	1	1	1	1	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5

注：黄色が注意警戒、赤色が注意警戒以上(警報)の可能性がある。★は注意警戒を発生するおおよそのタイミング。※大雨の数値は1時間降水量。

早期注意情報(警報級の可能性)

大雨	区分	2日12時 ~2日18時	2日18時 ~3日06時	3日06時 ~3日24時	4日	24時間降水量予想 (多い所)	北部 (ミリ)	南部 (ミリ)
		—	—	[中]	[中]			
暴風	北部	—	—	—	—	3日18時~4日18時	120	120
	南部	—	—	—	—	—	—	—
波浪	北部	—	—	—	—	—	—	—
	南部	—	—	—	—	—	—	—

注：警報・注意情報は今後の予想や実況により随時発生します。最新の予想は最新の警報・注意情報を利用してください。

○ブース出展、出前講座で普及啓発

防災訓練等でのブース出展や、学校などでの出前講座で防災気象情報について普及啓発を実施。



加古川市総合防災訓練でブース出展

- 姫路河川国道事務所、網干消防署と連携し、市内の小学生に、**体験型の水害教室**を実施した。
- 実際に**段ボールベッド・テント組立**、**揖保川マイクロモデル**による浸水被害の体験等を実施した。

- 日 時：令和6年11月11日（月）
8時55分～10時30分
- 場 所：網干西小学校 校庭及び体育館
- 参加者：81人（小学校3年生、4年生）
- 参加機関：姫路市危機管理室
姫路市消防局網干消防署
姫路河川国道事務所
- 実施内容：水害の話
揖保川マイクロモデルの体験
段ボールベッド・テント組立体験
災害対策本部車・照明車の展示
消防車両の展示

○段ボールベッド組立体験



○揖保川マイクロモデル体験



○車両展示



取組を実施した効果、成果

- 小学生に対して水災害教育を実施することで、自分たちが住んでいる地域の災害リスクを知り、災害時の行動を考えるきっかけを与えることができた。

- 市内における水防上危険が予想される場所の現状を確認し、災害時の初動対応等に備えるため、**防災関係機関合同**で現地踏査を実施した。
- 改修が必要なため池や対策工事予定の急傾斜地等の現地踏査を行い、警戒が必要な箇所や有事における各機関の連携について確認した。

○日 時：令和6年5月23日（木）

13時50分～16時30分

○参加機関：姫路市危機管理室、消防局、土地改良課、まちづくり指導課、河川整備課、道路管理課
陸上自衛隊中部方面特科連隊
兵庫県中播磨県民センター県民躍動室、姫路土木事務所
兵庫県姫路警察署

○改修が必要なため池の確認



○急傾斜地の確認



○市川の改修箇所の確認



取組を実施した効果、成果

- 防災関係機関と水害リスクのある箇所や急傾斜地の情報共有ができた。
- 現地を実際に確認することで、災害発生時に迅速な対応が可能となる。

- 地域防災に関する研修・啓発や訓練、計画策定の支援、企画・運営の実施など、防災に関する**アドバイザーとして活動していただく人材の育成**を行うために講座を実施した。
- ひめじ防災マイスターの活動に必要な基本的な知識やスキルを、地域防災に関する知見をもった講師から学んでもらった。

- 日 時：令和6年7月27日（土）9時00分～16時30分
28日（日）9時00分～17時00分
- 実施場所：姫路市防災センター5階多目的ホール
- 認定者：98人

○認定講座の様子



○ワークショップの様子



○プラザを活用した啓発研修



取組を実施した効果、成果

- 地域防災に関するアドバイザーとなる人材の育成を行うことができた。
- 今後の地域防災活動の活性化、地域のつながりの構築、自助・共助の力の向上に繋がる。

施策名：普及啓発活動の実施

対象者：山崎東中学校2,3年生



出前講座の様子

◆実施内容

①ハザードマップの説明等

防災について、身の回りにどのような危険があるか、逃げ時はいつか、避難場所はどこか、どのように避難するかなど、ハザードマップを用いて説明を行った。

②段ボールベッドづくり、防災食の試食体験

避難所生活の模擬体験として、グループごとに段ボールベッドの作成と非常食の試食を行った。

③振り返り

学習を通しての気づきや感想を発表し意見交換を行った。学んだことを家族で話し合い普段から備えておくこと大切さについて確認した。

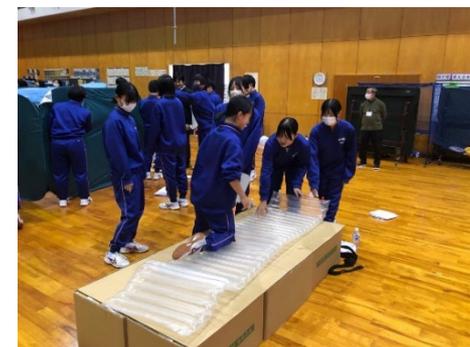
◆取組の成果

①生徒の感想

非常食は思ったより食べやすくおいしかった。床に比べると、段ボールベッドの寝心地が良く想像以上であった。簡易な間仕切りがあるだけでプライバシーが確保できる。

②成果

防災について若い世代に伝えることのできる貴重な機会であった。ハザードマップはほとんどの生徒が目にしたことがなかったので良い普及啓発となった。



段ボールベッドづくり体験の様子

● 豪雨による増水に対応するための水位調整**○兵庫県「ため池治水活用拡大促進事業」を利用し、ため池の治水利用に取り組む****（道谷池：たつの市新宮町篠首）****＜取組期間＞ 9月1日から10月31日まで****＜放流水位＞ 満水位から3m低い水位****（第一斜樋バルブの取水口の水位まで放流）****＜減水水量＞ 6,366.6m³****（大正池：たつの市揖保川町原）****＜取組期間＞ 9月1日から10月31日まで****＜放流水位＞ 満水位から0.4m低い水位****＜減水水量＞ 6963m³****取組を実施した効果、成果**

- ◆ 事前放流により水位を調整することで、雨水貯留容量を確保し、河川の急激な増水を防ぐことができる。

● 田んぼダムの設置により、急激な増水を防ぐ

○従来型の田んぼダムとあわせて自動給水排栓等を設置する「スマート田んぼダム」を設置

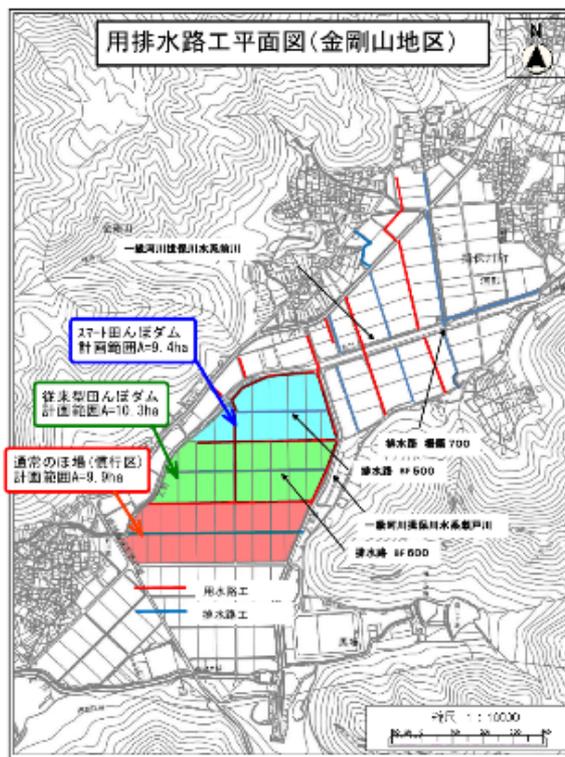
スマート田んぼダム事業「金剛山地区」



田んぼダムの設置状況①



田んぼダムの設置状況②



取組を実施した効果、成果

- ◆ 排水流量の抑制により下流域の河川の急激な増水を防ぐことができる。
- ◆ 実施総面積:600ha、せき板配布数:2,738枚(令和6年度末時点)

● 通報装置の設置により、河川から内水側への逆流を早期に察知し、内水氾濫を防ぐ

○中井川排水樋門に通報装置を設置



取組を実施した効果、成果

◆ 通報装置の設置により河川から内水側への逆流を察知し、早期に樋門開閉の判断を行う。

● 市内小学生(概ね4年生)を対象に、子ども防災体験学習講座を実施

○防災行政無線設備や災害対策本部会議室の見学、防災グッズ作成、防災食試食体験を実施

- 日 時：令和6年10月17日（木）
10：40～12：00
- 場 所：たつの市役所災害対策本部会議室
- 参加者：龍野小学校3年生 約30名(1クラス)
- 内 容：1. 防災講座
2. 防災行政無線設備見学
3. 防災マップ説明
4. 3D浸水シミュレーション体験
5. ダンボールスリッパ作成体験



市職員による防災講座

ダンボールスリッパ
作成体験

3D浸水シミュレーション体験

- 日 時：令和6年10月23日（水）
10：00～13：00
- 場 所：たつの市役所災害対策本部会議室
- 参加者：神岡小学校4年生 約40名(2クラス)
- 内 容：1. 防災講座
2. 防災行政無線設備見学
3. 防災マップ説明
4. 3D浸水シミュレーション体験
5. ダンボールスリッパ作成体験
6. 防災食試食体験



防災行政無線設備見学

● 機器の更新とあわせて防災アプリを導入し、防災行政無線放送内容を通知

防災行政無線機器を更新し、無線通信機器及び高性能スピーカーを導入し、機能強化を図った。

防災情報アプリを導入し、防災情報の新たな伝達手段を確保した。

令和6年度実施内容

＜防災行政無線設備＞

屋外拡声子局(111局)の機器を更新

＜防災情報アプリ＞

全国避難所ガイドアプリによる防災行政無線放送内容の配信、通知
出前講座等による登録啓発活動



取組を実施した効果、成果

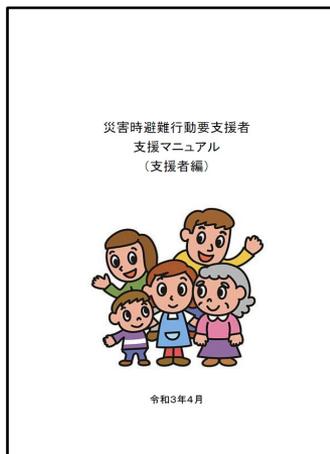
- ◆ 無線通信機器の更新や高性能スピーカーの導入により、正確な情報伝達が可能になった。あわせて、防災情報アプリの導入により、多様な情報伝達手段を構築することができた。

○災害時避難行動要支援者等に関する連絡会を実施

災害時避難行動要支援者ごとに避難場所、避難経路等を定めた個別避難計画の作成に向けての取組



- ・障害者利用施設に想定される災害や災害時避難行動要支援者登録制度、個別避難計画について説明を実施している。
- ・障害者施設の災害時避難行動要支援者の情報の共有や聞き取り調査を実施している。



参加者
太子町民障害者利用施設、社会福祉協議会、太子町企画政策課（防災担当）、太子町高年介護課（高年福祉担当）

取組を実施した効果、成果

- ・災害時避難行動要支援者の避難計画の重要性について、地域住民の理解を深めた。
- ・地域の避難行動要支援者について考えることで、自助、共助の重要性を再確認した。

○「安全報告書」や沿線情報誌「エスコート」にて、自然災害への備えとして想定最大規模洪水ハザードマップや「川の防災情報」「キキクル」を活用した運行規制・避難への活用をお客さまに周知します。（継続実施）

○沿線情報誌「エスコート」での情報発信



山陽電車沿線情報誌「エスコート」(月刊)

// 山陽電車の安全促進の継続に向けた取り組み //

安全 に向けて 出発進行! 「災害に備える」

vol.154

question. 大雨のときの列車運行はどのようなのですか

question. 速度を落とすことや運行休止はどのようにして決めているのですか

雨量計

防災情報システム画面

気象庁や行政機関からの気象情報、沿線に設置した専用の雨量計からのリアルタイムのデータを防災情報システムに反映し、列車が安全に運行できる状況を判断しています。河川が増水してあふれる危険のあるときは、運行休止のうえ車両を車庫から洪水のおそれのない場所に避難させます。

エスコート2024年8月号より